

別記様式第1号

「現場の創意工夫プロジェクト」計画書

《べに花めだかブランド米と雇用創出による地域農業形成プロジェクト》

市町村	河北町	対象地域	元泉地区	分野	土地利用型作物（水稻）
実施主体名	株式会社 奥山農園	代表者氏名	代表取締役 奥山喜男	住所又は主たる事務所の所在地・連絡先	西村山郡河北町字畑中149-1 0237-73-3458
実施主体構成	個人法人〔農業生産法人認可21年12月〕（平成21年8月31日設立）				

プロジェクト目標（5年後）	産出額（増加額）	34,500千円（7,200千円）					
	独自の目標項目	水稻作付面積 1,951a→2,300a 大豆作付面積 1,300a→1,300a（内約400aを営農組合より委託） 水稻の作業受託面積 1,200a→2,200a					
各年次目標	現 状	1年目（H22）	2年目（H23）	3年目（H24）	4年目（H25）	最終年（H26）	
	産出額	27,300千円	27,300千円	28,000千円	30,450千円	31,900千円	34,500千円
	独自の目標項目	水稻の作付面積 大豆の作付面積 水稻の作業受託面積	1,951a 1,300a 1,200a	2,000a 1,300a 1,400a	2,100a 1,300a 1,700a	2,200a 1,300a 2,000a	2,300a 1,300a 2,200a
プロジェクト概要	◎実施方針	流動化水田の活用による特別栽培米（べに花めだかブランド米）の生産拡大で安全な農産物の提供と地域雇用確保で地域農業の保全に貢献する。					
	○産出額の増大	低農薬、低化学肥料による特別栽培米（べに花めだかブランド米）の栽培拡大と有利販売による産出額の増大を図る。					
	○雇用の創出	栽培の拡大に伴い、地域からの若い常時雇用と臨時雇用を拡大する。具体的には、現在、役員を含め4名の常用雇用と9名の臨時雇用であるが、平成23年に臨時雇用を1名増員、平成24年に常用雇用を1名増員、平成25年と平成26年に臨時雇用を1名ずつ増員する予定。（390人日/年の増）					
	○創意工夫	農作業・栽培マニュアルを構築することで、ブランド農産物の生産拡大と需要が高まっている作業受託料金の低価格化を図るとともに、農業以外の仕事を持ちながらの農家・退職後の農業を可能にし、高齢化や農業機械負担にあえぐ地域農業の元気づくりを進める。また、特別栽培米の全量ロコミ、直接販売の実績を生かし、地域全体での特別栽培米に取り組み地域農産物のブランド化を進め、販路を拡大する。					
	○実現性	実績として35戸との利用権設定、20戸との作業受託を設定している。現在、畑中農用地利用改善組合と3地区の農用地利用改善組合からなる農地利用調整委員会及び町農業委員会と連携しながら集積を計画的に行い、実績も出てきている。今後も、農地利用調整委員会のメンバーとして、調整を図りながら集積目標の実現を図る。					
	○地域への波及効果	地域からの若手労働者の雇用、農地流動化への対応で耕作放棄地の未然防止及び農作業・栽培のマニュアル化による地域農業の活性化に繋がる。					
	○その他	地域では、水田営農での秋作業処理施設が早急の課題になっている。					

事業		実施年度（平成22年度）	実施年度（平成 年度）
計画	事業内容	ライスセンター・コンバイン・フォークリフト	